



若竹だよい



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

目標を持つこと

園長 宮竹 恒

冬休みが終わり、子どもたちは、新たな目標を持ち、3学期を迎えました。

年始に子どもたちに1年の抱負を聞くと、昨年を振り返りながら、しっかりと言葉にすることができていました。

中学3年生は、進路が一番気になることであり、「高校に合格する為に頑張って勉強をする」ことを目標にしています。

中学校2年生の中にもすでに志望校を決めている子どももあり、一年の抱負の中に勉強を頑張る意欲が感じられました。

学園に入所するまで登校することが出来なかった期間がある子どもの中には、「学校（分教室）に行って勉強出来るようになる」と話す子どももいました。

小学生の中にも「算数を頑張る」等と苦手な教科の勉強を目標にしている子どももいました。

また、人間関係のことを目標にする子どももいます。「友達と仲良く出来るようになる」や、「暴言を言わないようにする」等の目標を話す子どもがいました。

目標は、それぞれ違いますが、その子らしい大切な目標を持っていることに感心させられました。

学園で生活している子どもたちの目標は、一人一人の目標のようですが、実は一緒に生

活している子どもたち、職員、そして分級の先生方との協力があって達成する目標になっています。

例えば、中学3年生の受験ですが、一緒に生活している同級生がいるから頑張れることもあると思います。例年、中学3年生の姿が次年度受験を目指す中学2年生の目標にもなっています。

特に人間関係の目標を持つ子どもにとっては、学園で一緒に生活する仲間の存在はとても大きなものになっています。

最近、自分の気持ちのコントロールを目標に生活しているA君と話をしていた時に教えて貰ったことがあります。

A君は、学園で生活する中で、自分でクールダウンをしたり、職員に相談することで気持ちのコントロールが出来るよう成長してきています。

そんなA君が、自分にとって困ったなと思う相手の子どものついて「〇〇君がいたから我慢することが出来るようになった。〇〇君がいるから成長出来た」と話すのです。

A君の話聞き、感動するとともに心の成長を感じさせられました。

子どもたち個々の目標は違っても心の成長は共通の目標かもしれません。

新たな一年、子どもたちの目標の実現と心の成長を職員とともに支えいくことを目標に頑張っていきたいと思います。

—了—

青峰・若竹学級だよ

3学期が始まりました

1月8日(水)に始業式がありました。大きく体調を崩す生徒もおらず、小中学生全員がホールに集まり、元気よく新学期を迎えることができました。

寒い中でしたが、背筋を伸ばして真剣な表情で校長先生や園長先生の話の聞いていました。



書き初めをしました

始業式後のホールで小中学生合同で書き初めを行いました。

学年や個人の習熟度に応じた題材を選び、何回も練習しながら納得のいく一枚を仕上げていました。作品は学校1階入り口横に展示してあります。



餅焼き体験 (小学生)

昔の道具を使う授業の一環として、七輪を使って餅を焼きました。焼きあがった餅は中学生や先生にも食べてもらい、「おいしい」「ありがとう」と言葉をかけられると嬉しそうにしていました。



合同授業 (中学生)

中学生全員での授業を行いました。美術の授業ではデザインや色による感じ方の違い、色の組み合わせによる効果などを学習し、漢字のイメージをデザインする実習をしました。



入試に向けて (中3)

中学3年生は1月6日(月)に第5回学習の診断に取り組みました。冬休み中にもかかわらず、それぞれ希望の進路に向けての総仕上げとして、日々努力した成果を発揮しようと頑張っていました。

下笠居中学校の校長先生に面接官役をお願いして模擬面接を行い、高校入試に備えました。

餅つき

12月28日に餅つきを学園の玄関で行いました。もち米が蒸しあがったらまずは職員の出番です。おいしいお餅にするには「つく」よりも「すり潰す」事が大切です。

子ども達が「ヨイショー！！ヨイショー！！」と熱のこもった応援をしてくれるので更に杵を持つ手に力が入りペタンペタンと大きな音を立ててつきました。



次は、子ども達の番です。見ると実際やってみるのでは全く違ったようでした。出来上がったお餅はとても熱く

手に餅がベッタリくっついた子どももいました。つきたてのお餅をきな粉・砂糖醤油・雑煮で頂きました。つきたてのお餅がとてもやわらかくて美味しかったようでお腹いっぱいになるまで食べていました。

年末ボーリング大会

1月31日に、子ども達と一緒にボーリングをしてきました。中には初めてボーリングを経験する子もいました。したことがない子ども達は、経験のある子から投げ方を教えてもらいながら得点を競い合っていました。ガターに落ちることはあっても諦めずに、投げる様子を見て、「ガンバレー！！」「出来る出来る！！」と声を掛けあって皆で盛り上げて楽しむことができました。繰り返し投げていくことで、横にそれていた玉がまっすぐに転がるようになり、スペアやストライクを取る子

もいました。中には、回転を掛け、カーブをさせるという技を使う子もいました。

ボーリングの後には、イオンでフードコートとマクドナルドに分かれ、好きなものを食べました。久しぶりの外食で、「これを食べるんだ！！」と行く前から決めている子がいたり、じっくりメニューを考えたりしていました。食事の後には、あかね温泉で汗や疲れを落として、若竹学園に戻りました。



初詣・お年玉で買い物

元日の朝、学園より園生にお年玉が渡されました。それをもち朝は初詣に根香寺まで歩いて参拝しました。根香寺ではおみくじを引いたり、お守りを買ったりしました。



おみくじを引いた子は自分の運勢や他の子の運勢も気になり、見せ合いながらワイワイとどうだったかを話していました。また、お守りを買った子の中には家族へのお守りを買う子もいました。

午後からはお年玉を持ち買い物に出かけました。今回はイオンとお宝市番館の二か所に分かれて買い物に行きました。自分たちが好きな物を買って、笑顔が多い一日だったように思います。

日本舞踊 着物着付け体験



1月7日、日本舞踊の先生が学園に来園され、中学生の女兒たちが振袖の着付けを体験させてもらいました。

振袖は踊り用の着物とはまた違うようなのですが、1月7日はまだお正月ということで、色とりどりの振袖を用意してくださったそうです。初めての晴れ姿に子どもたちも心躍っているようでした。他にも、着物のたたみ方や、お辞儀などの所作も教わり、真剣に、また、楽しそうに取り組んでいました。



サンリオミュージカル

1月11日にテレビせとうち株式会社さんのご厚意でレグザムホールにて開催されたサンリオファミリーミュージカルに小学生女子のみんなと鑑賞に出かけました。ミュージカルが始まる前から、「知っているキャラクターは出てくるかな。」「自分の好きなキャラクターが出てきてほしい。」など、ワクワクしながら開演を待ちました。ミュージカルが始まると、みんなステージ釘付けでした。キャラクターも可愛くて楽しかったと満足していました。

1月行事

1日	初詣
5日	図書館学習
11日	サンリオミュージカル
19日	図書館学習
22日	買い物学習

在籍人数

令和2年2月1日現在

区分		県内 (人)	県外	合計 (人)
			(人)	
男子	小学生	6	1	7
	中学生	8	1	9
	計	14	2	16
女子	小学生	4	0	4
	中学生	5	1	6
	計	9	1	10
合計		23	3	26

編集後記

今年は暖冬でした。1月の高校受験では、それぞれ受験生が体調を崩すことなく受験でき良かったと思います。来月は子ども達が楽しみにしているお別れ旅行を計画しています。楽しい思い出作りができるようにしっかり準備をしておきたいと思います。

植松 圭吾



第310発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

T E L 087-882-1000 F A X 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒